

6つの委員会が終わったあと、子ども議員が全員議場に集まり、  
陸前高田市へ送るビデオレターの撮影をしました。

まず、委員会で一生懸命話し合  
って決めたメッセージを、委員会  
ごとに撮影しました。



① 堀田理事の進行で撮影



① 議場にビデオカメラをセットして撮影開始

それでは、委員会ごとで考えたメッセージを見てみましょう。

なごや子ども市会  
陸前高田市のみなさんへのビデオレター

平成24年7月14日

名古屋市では、昭和20年代前半に  
子ども議会が開催され、平成24年7月、  
名古屋で再び子ども議会が開催されることとなりました。  
陸前高田市のみなさんとの交流の一環として、  
なごや子ども市会からメッセージを送ります。

① 完成したビデオレターの最初の画面 ①

## ① 第1委員会

陸前高田市のみなさん、  
 こんにちは。わたしたちは  
 名古屋子ども市会第1委  
 員会のメンバーです。きれ  
 いな環境にやさしいまち  
 づくりをするために、五条  
 川工場に行きます。

今からメッセージを伝  
 えます。

わたしたちは大震災か  
 ら人の温かさを学びまし  
 た。いろいろなことを学ん  
 で災害の備えをしたいで  
 す。わたしたちにできる事  
 があれば、なんでもしてい  
 きたいです。

みんなで力をあわせて  
 がんばってください。助け  
 合うつながりや、きずなを  
 大切にしたいです。役に立  
 てることがとてもうれし  
 いです。前を向いてがんば  
 ってください。自由に部活  
 動ができることを願いま  
 す。一日でも早く復興の日が来る事を願います。ぼくたちもいつか手伝い  
 に行きます。

これで、第一委員会のメッセージを終わります。



## ② 第2委員会

りくぜんたかた

陸前高田市のみなさん、

こんにちは。わたしたちは、名古屋子ども市会第2委員会です。

わたしたちは、名古屋市をよりよいまちにするために集まりました。そのためには人と人とのつながりが大切だと思

います。今回の東日本

だいしんさい

大震災によって、命の大切さを知りました。わたしたちは、今後もこのような事が起った時にどうしたらより多くの人や動物の命を守れるかを考えていきます。

わたしたちは、りくぜんたかた  
高田市のビデオを見て、今も大変な思いをしていると思います。命を大切に、明るい未来へ向かって一緒にがんばっていきましょう。

がんばれ！



### ③ 第3委員会

わたしたちは、なごや子ども市会第3委員会です。

りくぜんたかた  
陸前高田市のみなさん、こんにちは。ぼくたちは、みなさんを  
おうえん  
応援しています。

前を向いて歩いてください。ふっこう復興まで日本全体でおうえん応援しています。

がんばれ！りくぜんたかた陸前高田。  
負けるな！りくぜんたかた陸前高田。

わたしたちも、協力していきたいと思imasu。今はとてもつらいと思imasuが、いっしょにふっこう復興に向けてがんばりましょう。

これで、第3委員会のメッセージを終わります。



## ④ 第4委員会

わたしたちは名古屋  
子ども市会第4委員会  
です。

りくぜんたかた  
陸前高田市は希望に  
向かって走り続けてい  
ます。元気になったら  
子ども市会として会い  
ましょう。

つつじのように美し  
いまちを取り戻してく  
ださい。

つらい事があっても  
がんばってください。  
協力します。

名古屋を自然でいっ  
ぱいの街にしたいです。  
名古屋をくわしく知っ  
てください。

これで第4委員会の  
メッセージを終わしま  
す。



## ⑤ 第5委員会

陸前高田市のみなさん、こんにちは。わたしたちは、名古屋子ども市会第5委員会です。

名古屋には、良いところがたくさんあります。名古屋の食べ物は、みそカツ、きしめんなど、おいしい食べ物がたくさんあります。特に、ひつまぶしは、おいしい食べ方が3回あるのでおすすめします。また、たのしいイルカショーが見られる名古屋港水族館やとても大きいプラネタリウムがある名古屋市科学館など、楽しい施設がたくさんあります。そして、226万人という多くの人がいることで、にぎやかな上、助け合う心を持てたり、方言を使うことで親近感を持つことができるなど、多くの長所があります。ぜひ、名古屋に来てください。

わたしたちは、いつも心がけていることがあります。学校で仲間外れにされている子がいたら、「一緒に遊ぼうよ」と声をかけてあげます。また、友達と協力してスポーツをしたり遊んだりしています。そして、困って

いる人がいたら、声をかけて、助けてあげています。このように、わたしたちはみんなと協力して、助け合いながら生活しています。陸前高田市のみなさんは、震災の中、みんなのために、避難所でおにぎりを作ったり、友達同士仲良くしたりして、くじけずに生きていますと聞きました。とても、見習いたいと思います。

わたしたちもがんばりますので、希望を持ってきずなを深めましょう。

これで、第5委員会からのメッセージを終わります。



## ⑥ 第6委員会

わたしたちは、名古屋子ども市会第6委員会です。

わたしたちが思っている以上の苦しみの裏に、人々の協力や優しさで、前を向いてがんばっている姿に感動しました。

今、わたしたちにできることは、名古屋名物のういろう・きしめん・みにこそ煮込みうどんなどを食べ、元気を出してもらうことです。他にも、わたしたちに出来ることがあったら、教えてください。

絶対に、震災前の陸前高田市のもとのまちや、もとのまちの楽しいことはまた、戻ってくるから、1日でも早い復興に向

かって、上を向いて、前を向いてがんばってください。期待しています。

これで、第6委員会のメッセージを終わります。



最後に、子ども議員全員と、子ども議員に応募したけれども残念ながら外れてしまって見学会に参加したみんなと、全員でいっしょにメッセージを撮影しました。

りくぜんたかた  
陸前高田市のみなさん、  
力を合わせて  
未来をつくりましょう。

